

令和 5 年 第 2 回

区づくり推進横浜市会議員会議

< 議題 1 >

令和 5 年度個性ある区づくり推進費の執行計画について

(P1 ~P28)

< 議題 2 >

令和 5 年度港南区に係る予算の全体像について

(P29~P30)

令和 5 年 6 月 8 日

港 南 区

令和5年度予算の考え方

愛あふれる♥ふるさと港南に

横浜市中期計画2022～2025をはじめとする本市の中長期的な方針を踏まえ、これまで地域の皆さまとともに育んできた「協働による地域づくり」を大切にしながら、基本目標である「愛あふれる♥ふるさと港南」を目指します。

新型コロナウイルス感染症の影響等による環境変化の中、港南区は、令和4年度から「デジタル区役所」モデル区としての取組を本格的にスタートさせました。

令和5年度はこのモデル区の強みを最大限生かしつつ、令和4年度区民意識調査から見えてきた地域の課題やニーズを踏まえるとともに、地域・企業・関係団体等との連携にも着目しながら、新たな取組にチャレンジしていきます。

デジタルの力により利便性向上や地域活動の支援、区役所業務の効率化などを市民目線でスピード感をもって進め、「目標達成に向けた5つの施策」のさらなる推進に取り組みます。

【目標達成に向けた5つの施策】

①安全・安心のまちづくり

地震や風水害への対策、災害時要援護者の支援、食品衛生やペットの相談、防犯・交通安全の推進

②見守り・支えあいのまちづくり

地域での見守り・支えあい、障害理解の啓発、自治会町内会運営のサポート、青少年の健全育成

③誰もが元気で健やかに暮らせるまちづくり

幅広い世代の健康づくり、切れ目のない子育て支援、高齢者への支援、地域での文化・スポーツの振興

④住み続けたいまちづくり

街並みの美化、ヨコハマ3R 夢プランの推進、階段や通学路など道路環境の改善、温暖化対策、まちの魅力発信

⑤正確・丁寧な行政サービスの提供

新型コロナウイルス感染症への対応、区民生活の基本となる行政サービスの提供、わかりやすい情報提供

デジタル区役所の実現に向けた取組

デジタルの力で区民の皆さまの利便性向上や区役所業務の効率化を進めることで、区民の皆さまと向き合う時間を増やし、これまで以上に「あったかい区役所」を実現します。

区民の皆さまに「便利になった」と感じていただけるデジタル、地域の交流と活動を支えるデジタル、職員も「業務改善・効率化」が感じられるデジタルに取り組みます。

◆デジタル区役所関連予算（自主企画事業費） 13,559千円（各事業の内数計）

主な事業	予算額	事業内容
あったかデジタル 港南推進事業	1,610千円	デジタルに潜むリスクを回避するための講演会やデジタル機器に不慣れな方がデジタルに触れるきっかけづくりとなるeスポーツ体験会を開催し、全ての区民がデジタル技術を活用したサービスを受けられる環境整備を進めます。
地域カステップア ップ事業	3,350千円	地域課題の解決に向けた協働による地域づくりを推進するため、自治会町内会活動のICT活用支援等を実施します。
「切れ目のない」子 育て情報発信事業	5,131千円	子育て家庭の孤立を防ぎ安心して子育てができるよう、プッシュ型情報配信、ウェブサイトでの情報発信の検討等、デジタル技術を活用した情報発信をします。
高齢者元気応援事 業	270千円	認知症の人とともに生きる社会を考えるきっかけとするため、認知症の症状を本人視点で体験できるバーチャルリアリティ技術を活用した、区民向け認知症研修会を実施します。

総括説明書

1 港南区予算 区分別総括表

(単位：千円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増△減
自主企画事業費	106,232	107,590	△1,358
統合事務事業費	51,603	51,681	△78
区庁舎・区民利用施設管理費	797,450	771,070	26,380
合 計	955,285	930,341	24,944

2 港南区予算 内訳

(単位：千円)

区 分	予算額 (前年度)	説 明
自主企画事業費	106,232 (107,590)	主な事業
安全・安心のまちづくり	21,261 (22,434)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に強いまちづくり事業 ・安全で快適な生活推進事業 ・安全安心まちづくり推進事業
見守り・支えあいのまちづくり	21,314 (20,148)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉保健活動推進事業 ・障害者いきいき生活応援事業 ・地域カステップアップ事業
誰もが元気で健やかに暮らせるまちづくり	27,676 (22,305)	<ul style="list-style-type: none"> ・健康アクションこうなん5推進事業 ・地域で子育て応援事業 ・「切れ目のない」子育て情報発信事業 ・高齢者元気応援事業 ・地域スポーツ応援事業
住み続けたいまちづくり	23,357 (25,767)	<ul style="list-style-type: none"> ・うるおいのある美しい街づくり事業 ・歩行者サポート事業 ・港南区地球温暖化対策推進事業 ・みんなで作るふるさと港南事業
正確・丁寧な行政サービスの提供	12,624 (16,936)	<ul style="list-style-type: none"> ・こうなん区政推進事業 ・あったかデジタル港南推進事業 ・区役所サービス向上事業

区 分	予算額 (前年度)	説 明
統合事務事業費	51,603 (51,681)	
統合事務費	30,686 (30,636)	局が定めた一定の条件に基づいて執行する事務費(生活保護事務費などの事務経費)
統合事業費	20,917 (21,045)	自主企画事業費から分離した各区に共通する事業
区庁舎・区民利用施設管理費	797,450 (771,070)	
区庁舎等	156,075 (153,254)	総合庁舎 土木事務所 区民活動支援センター 行政サービスコーナー (2 か所)
地区センター等	194,687 (186,806)	地区センター (5 か所)・スポーツ会館 (1 か所)
青少年施設	8,603 (8,199)	こどもログハウス (1 か所)
公会堂	47,197 (45,430)	(1 か所)
区民文化センター	148,043 (142,619)	(1 か所)
老人福祉センター	81,844 (78,834)	(1 か所)
コミュニティハウス	92,954 (90,242)	(7 か所)
区スポーツセンター	46,011 (43,650)	(1 か所)
区庁舎・区民利用施設修繕費	7,164 (7,164)	
その他	14,872 (14,872)	国際交流ラウンジ (1 か所) 遊び場 (7 か所)

令和5年度 個性ある区づくり推進費自主企画事業費主要事業

港 南 区

〈備考欄〉

デ ジ タ ル：デジタル区役所の実現に向けた取組
 区民意識調査：令和4年度港南区区民意識調査結果
 により**新規・拡充**した取組

1 安全・安心のまちづくり

【21,261 千円】

地震や風水害への対策、災害時要援護者の支援、食品衛生やペットの相談、防犯・交通安全の推進に取り組みます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備 考
<p>1 災害に強いまちづくり事業</p> <p>R5 予算額：12,106 R4 予算額：12,826 増△減：△720</p> <p>《防災5箇条》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合おう！家族の連絡どうするの？ ・備えよう！最低でも、食料、飲み水3日分 ・圧死から身を守ろう！家具の転倒防止と耐震対策 ・避難時は！電気・ガスの元栓切って ・地震だ！となり近所に声かけて、まずは「いっとき避難場所」 <p>*トイレパックも忘れずに！</p>	<p>幅広い世代に向けた広報、啓発等を通じて地域防災力（自助・共助）の向上を目指すとともに、災害対策本部機能（公助）を強化</p> <p>1 地域防災力の向上 【10,856 千円】</p> <p>(1) 地域防災拠点の機能強化</p> <p>ア 地域防災拠点訓練の推進や運営に関する情報共有を図るため、「地域防災拠点運営委員会連絡協議会」を開催（5月30日、令和6年2月予定）</p> <p>イ 地域防災拠点初任運営委員長を対象に研修会を実施（6月22日）</p> <p>ウ 資機材の点検、修繕及び備品の拡充（7月～8月予定）</p> <p>エ 資機材取扱訓練等における防災ライセンスリーダー参画の推進（9月～11月予定）</p> <p>オ HUG 体験会の開催</p> <p>(2) 防災関連団体の支援</p> <p>ア 「港南区防災ライセンスリーダー連絡会班長会」を開催し、情報共有や連携を推進（11月予定）</p> <p>イ 港南区防災ライセンスリーダーを対象にフォローアップ講習を実施（6月17日丸山台小、7月2日港南台第三小）</p> <p>ウ 港南区防災ライセンスリーダーの認知度向上や連携推進のため、ホームページを開設（5月）</p> <p>(3) 事業者との連携強化</p> <p>ア 「防災対策連絡協議会」を開催し、区内の関係機関、地域、民間企業等との情報共有や連携を推進（6月29日港南公会堂）</p> <p>イ 発災時における鉄道事業者の連携、連絡体制確立のため連絡会議を開催【新規】（5月15日）</p> <p>(4) 広報・啓発の促進</p> <p>ア 「広報よこはま」によるタイムリーで分かりやすい広報啓発（年6回予定）</p> <p>イ LINE や Twitter など SNS を活用した広報・啓発の促進（年20回予定）</p> <p>ウ 区民の防災・減災意識向上のため防災講演会をリアルとオンラインで開催（下期予定）</p>	<p>総務課</p> <p>区民意識調査</p> <p>デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>エ 次世代の担い手への啓発として、「横浜市避難ナビ」や「港南区防災ガイド【中学生編】【小学生編】」等を活用した出前授業を実施（5月27日芹が谷南小）</p> <p>オ 小学生親子を対象とした市民防災センター見学等の啓発イベント「ひまわり防災イベント」を港南消防署との共催で実施（8月8日、9日）</p> <p>カ 在宅避難の啓発 (ア)「在宅避難啓発リーフレット（令和4年度改訂版）」を各種イベントや地域で積極的に配布 (イ)「広報よこはま」やホームページ、拠点訓練・出前講座等、様々な機会に在宅避難の重要性や食料、トイレパック等の備蓄、家具の転倒防止対策等の備えの必要性を広報</p> <p>2 災害対策本部機能強化 【1,250千円】 (1) 訓練や設備更新等による災害対応力の強化 ア 大規模地震による被害を想定した区災害対策本部運営訓練を実施（9月予定、令和6年2月予定） イ 風水害時における避難場所開設訓練を実施（6月5日港南地区センター） ウ 備蓄用毛布など防災用備品等の拡充 エ 災害対策本部業務等の効率化を目的とした情報共有・管理ツールの導入検討（令和6年2月予定）【新規】</p> <p>(2) 避難指示のわかりやすい提供 区のホームページで発信している避難指示等の対象範囲を、文字情報に加えて地図形式でも提供【新規】（発災時）</p>	デジタル
<p>2 災害時も地域で見守り推進事業</p> <p>R5 予算額：1,250 R4 予算額：1,500 増△減：△250</p>	<p>いざという時に、地域の見守りや支えあいの中で、要援護者への支援が円滑に行われるよう「日頃の見守り・支えあい」の重要性を地域に発信し、「自助・共助」の力を高めるとともに、各地域の取組を支援</p> <p>災害時要援護者支援に取り組む地域と協定を締結し名簿の提供を行うほか、次の事業を実施</p> <p>(1) パンフレット等を活用し、災害時の要援護者支援や「日頃の見守り・支えあい」の重要性を地域に発信 (2) 要援護者の訓練参加促進や地域防災拠点と連携した福祉避難所の開設訓練を実施 ・「地域防災拠点運営委員会連絡協議会」（5月30日、令和6年2月予定）で要援護者の訓練参加促進や福祉避難所と連携した要援護者受入訓練等の実施について周知し、合わせて福祉施設等にも訓練参加を呼びかけ</p>	<p>福祉保健課 総務課 高齢・障害支援課 健康福祉局区配付事業にて実施</p> <p>再掲1 災害に強いまちづくり事業-1(1)</p>
<p>3 安全で快適な生活推進事業</p> <p>R5 予算額：1,105 R4 予算額：1,099 増△減： 6</p>	<p>区民が安全で快適な生活を送れるよう、生活環境に起因する課題（食の安全・動物の適正飼育・ハチ対策等）の解決に向けた支援</p> <p>1 食の安全推進 【220千円】 (1) 社会福祉施設を対象とした衛生支援 大規模食中毒を防止するため、社会福祉施設等を対象に、立ち入り調査や講習会、文書送付等により衛生支援を実施（5月～令和6年2月予定 150施設予定）</p>	生活衛生課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(2) 消費者や事業者等への効果的な情報提供</p> <p>ア 区民や事業者を対象に、食品衛生に関する啓発を実施 (ア) 食中毒予防キャンペーン(10月実施予定) (イ) デジタルサイネージ、タブレット端末等を活用した啓発展示会の開催 (8月、10月、令和6年1月 区民ホール)</p> <p>イ 地域への食中毒予防支援 (ア) 地域の行事で食品を提供する際の衛生支援(通年) (イ) 高齢者向けの会食・配食サービスや子ども食堂等の衛生状況に応じた効果的な衛生教育を実施 (ウ) 食品衛生に関する出前講習会を実施(通年)</p> <p>2 動物の適正な飼育啓発 【320千円】</p> <p>(1) 犬、猫の適正飼育啓発事業</p> <p>ア 犬、猫の飼い主に向けて、窓口や現地でのチラシ配布等による適正飼育啓発の推進</p> <p>イ 飼い主のいない猫を増やさない取組の推進支援 (ア) 地域猫に関する啓発(実施対象：自治会や町内会) (イ) 手術等支援対象活動組織への登録支援</p> <p>ウ 猫の侵入等により困っている方へ忌避機材の貸出し</p> <p>(2) 長寿動物の飼い主表彰式 犬猫等の動物を長年飼育してきた飼い主を、他の飼い主の模範として表彰(10月)</p> <p>(3) 動物連絡会との協働 港南区動物連絡会(獣医師会、動物適正飼育推進員、自治会、保健活動推進員、学校等)との協働による、啓発用リーフレットの作成等</p> <p>3 災害時のペット同行避難支援 【430千円】</p> <p>災害時には、地域防災拠点にペットと共に避難する事例が想定されるため、地域の方が安心して避難できるよう、ペット同行の避難訓練を支援</p> <p>(1) 地域防災拠点運営委員会連絡協議会でペット同行避難訓練を提案(5月)</p> <p>(2) ペット同行避難の啓発(通年)</p> <p>ア タブレット端末やパネル等を活用した啓発展示会の開催(9月 区民ホール、令和6年1月 港南区民ホール、港南図書館、地域防災拠点等)</p> <p>イ 獣医師会と協働で作成した、災害時ペット手帳、動物病院マップを活用した啓発</p> <p>ウ 地域防災拠点訓練において、講話、パネル展示、同行避難訓練等の支援</p> <p>(3) ペットの飼い主向けの災害対策講習会をリアルとオンラインで開催(令和6年2月)</p>	<p>デジタル</p> <p>デジタル</p> <p>デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>4 ハチ対策事業 【130千円】 (1) ハチの種類や巣の見分け方についての啓発 (2) 比較的危険性の少ないアシナガバチを対象に区役所で防護服及び駆除機材の貸出</p> <p>5 動物保護管理事業 【5千円】 狂犬病予防等に係る消毒薬等の購入</p>	
<p>4 安全安心まちづくり推進事業</p> <p>R5 予算額：6,800 R4 予算額：7,009 増△減：△209</p>	<p>「安全で誰もが安心して暮らせるまち」を目指し、各種団体や関係行政機関が連携して、地域の主体的な活動を推進 さらに、地域や学校と協力してスクールゾーンを中心とした子どもの安全対策を推進</p> <p>1 安全安心まちづくり推進協議会活動 【490千円】 交通安全や防犯、防火・防災などに取り組む自治会町内会をはじめとする各種団体と、警察署や区役所などの行政機関で構成される「港南区安全安心まちづくり推進協議会」の活動を推進し、総合的なキャンペーン等を展開 (1) 総会（5月18日実施） (2) キャンペーン（7月、12月予定） (3) 安全安心まちづくり旬間出発式（10月予定） (4) 年末年始特別警戒出陣式（12月予定） (5) 港南区安全安心まちづくり表彰式（令和6年3月予定）</p> <p>2 地域防犯活動の推進 【4,412千円】 (1) 自主的な防犯活動支援 ア 地域の防犯活動団体に対して、活動費用の一部を助成することで、地域の自主的な防犯活動が継続的かつ効果的に行えるよう支援 イ 地域の防犯活動団体と港南警察署・区役所との合同パトロールを実施（10月～12月予定） (2) 子どもの見守り安全対策 ア 防犯寺子屋(出前防犯講習)（4月～12月予定） 地域で防犯活動に取り組む団体が、区内小学校で各学年に応じた誘拐防止、万引き防止等の講習を実施（21校、計50回予定）1年生は全21校で実施予定 イ 地域子どもの安全対策協議会の実施（6月～7月予定） 区内小学校（21校）に設置されている「地域子どもの安全対策協議会」の事業に補助 (ア) 地域子どもの安全対策協議会 危険箇所改善要望方法説明及び補助金交付説明会を実施（4月21日実施） (イ) 協議会において、地域と行政、関係機関が、現場の問題点や改善の方向を共有し、課題解決に向けた話し合いを実施 ウ 港南ひまわり83（ハチサン）運動 (ア) 登下校の時間（午前8時・午後3時）に合わせた見守り運動の推進 イベント等での啓発（通年）</p>	<p>地域振興課</p> <p>自主防犯活動団体への補助</p> <p>各小学校地域子どもの安全対策協議会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>3 交通安全対策 【1,898 千円】</p> <p>(1) 高齢者の交通安全対策 高齡者の交通事故が増加する中、研修会や参加・体験型の「ドライビングスクール」を実施し、高齢者が自分の身を守るだけでなく、地域で「事故を起こさない」「事故を起こさせない」交通安全の担い手となれるよう、交通安全シルバーリーダー連絡会の活動を支援</p> <p>ア 港南区交通安全シルバーリーダー連絡会総会（5月31日実施）</p> <p>イ シルバードライビングスクール（9月予定 京急上大岡自動車学校）</p> <p>ウ 高齢者交通安全教室（11月1日予定 京急上大岡自動車学校）</p> <p>エ シルバーリーダー養成研修会（11月予定）</p> <p>オ 交通安全シルバーフェスタ（12月予定）</p> <p>カ 区研修会（令和6年2月予定）</p> <p>(2) スクールゾーン対策 「スクールゾーン」の路面標示や電柱巻標識の設置、老朽化した通学路標識の撤去など、児童の交通安全対策を進めるとともに、港南警察及び港南交通安全協会が実施する「はまっ子交通安全教室」に協力</p>	

2 見守り・支え合いのまちづくり

【21,314 千円】

地域での見守り・支えあい、障害理解の啓発、自治会町内会運営のサポート、青少年の健全育成に取り組めます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>5 地域福祉保健活動推進事業</p> <p>R5 予算額：3,238</p> <p>R4 予算額：3,444</p> <p>増△減：△206</p>	<p>誰もが住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、「第4期港南ひまわりプラン」に基づき区民・活動団体・行政等が協力して「見守り・支えあい」の取組を進め、一人ひとりが地域の中でつながり、いつまでも生き生きと暮らせる地域づくりを推進</p> <p>1 港南ひまわりプランの推進 【2,834 千円】</p> <p>港南ひまわりプランに掲げた目標や取組を踏まえた活動を支援・推進</p> <p>(1) 第4期計画の中間振り返り</p> <p>外部機関等と連携した中間振り返り手法の検討と実施 【新規】</p> <p>ア 区役所・区社会福祉協議会・区内地域ケアプラザにおいて、振り返りシートを用い区計画振り返り(6～8月)</p> <p>イ 区の地域福祉保健に関わる活動者等に対してグループインタビューを実施(9～11月頃、複数回実施予定)</p> <p>ウ 地域福祉保健推進協議会等で結果報告(令和6年2～3月)</p> <p>(2) 区計画の推進</p> <p>ア 港南区地域福祉保健推進協議会(3回予定) プランの進捗状況や区福祉保健施策について協議・意見交換を実施する場</p> <p>イ シャベッCiao♪(1回予定) プランの推進に向けて区民による意見交換会を実施</p> <p>(3) 地区別計画の推進</p> <p>地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、区役所が「地域支援チーム」を組み、地区別計画の推進を支援 地域支援チームオリエンテーション開催(5月15日)</p> <p>(4) 見守り・支えあいの推進</p> <p>「見守り協力事業者」によるあいさつや声掛けを通じたゆるやかな見守りが広がるよう、事業者向け通信を発行し意識啓発を実施(9月、3月予定)また、地域ケアプラザの取組である「ひまわりホルダー」の普及・啓発を支援</p> <p>(5) 活動団体への補助</p> <p>ア 区計画の内容に沿った活動への補助(港南ひまわりプラン応援補助金)(4月3日～6月30日募集)</p> <p>イ ボランティア団体の活動紹介や交流を行う「ボランティアフェスティバル」の開催経費を補助(11月予定)</p> <p>ウ 障害者相互間や健常者との交流を深める「障害者ふれあいスポーツ交流会」の開催経費を補助(10月予定)</p> <p>2 地域ケアプラザ運営推進費 【200 千円】</p> <p>地域ケアプラザの円滑な運営の支援</p>	<p>福祉保健課</p> <p>活動団体等への補助</p> <p>区社会福祉協議会への補助</p> <p>区障害者団体連絡会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>3 災害医療対策費 【204 千円】 区内の医療関係団体や災害拠点病院等との意見交換・情報共有を行うとともに、災害医療の訓練を実施 (1) 災害医療連絡会議（6月8日、12月実施予定） (2) 災害医療合同訓練（10月予定） (3) 災害拠点病院等との情報受伝達訓練（5回予定）</p>	
<p>6 障害者いきいき生活応援事業</p> <p>R5 予算額：1,740 R4 予算額：1,530 増△減： 210</p>	<p>障害児者とその家族が地域で安心して生活できるよう、障害理解のための普及啓発、区内障害者施設の活動促進等を通して、地域のつながりづくりを支援</p> <p>1 障害児・者への支援 【1,540 千円】 (1) 障害に対する正しい知識の普及と理解の促進 ア 精神障害に関する出前講座（6回予定） イ ポスターやクリアファイル等による啓発 (2) 知的障害者が仲間づくりや社会参加を広げるための事業（青年学級事業）に補助 ア 毎月第1・3水曜日、第2・3土曜日予定 (3) 障害児者及びその家族と、地域（地域ケアプラザ、民生委員、ボランティア等）とのつながりづくりを目的とした事業（地域交流支援事業）に補助 (4) 障害者スポーツを通じた障害理解の促進 誰もが一緒に楽しめるスポーツ（ボッチャ）のミニ大会の開催を通じた障害者と地域との交流促進 (5) 区内の支援機関等で組織する自立支援協議会（区は事務局の一つ）として、各部会（啓発部会、グループホーム部会等）や全体研修会などの活動を通じて、障害のある方が地域で安心して生活できるまちづくりを推進 (6) 「障害者版ひまわりホルダー」の普及等の支援 令和4年12月末現在登録件数 172人（13障害者事業所等） (7) 障害者支援情報マップのデジタル化【新規】 障害者の日中活動事業所等を掲載した「ほっとまっぷ港南」をデジタルマップ化（10月予定）</p> <p>2 障害者施設（支援機関）への支援 【200 千円】 (1) 障害者施設における自主製品の販売支援 障害のある方による手工芸品やパン・お菓子等の販売会（区役所や民間商業施設等）を通して、地域社会への参加意識や働きがいを感じる機会を提供 ア こうなん来夢区役所1階展示販売会（通年） イ 区内商業施設（港南台バース等）販売会 ウ 移動販売に参加（笹下台マルシェ、南台町内会さわやか広場） エ 販売促進のための広報活動支援（地域密着型アプリ「ピアッザ」、区ホームページ等） (2) 事業所紹介動画の制作と配信 事業所の紹介動画配信による事業所のPR</p>	<p>高齢・障害支援課</p> <p>たまり場「ちょいとさわやか」実行委員会への補助</p> <p>港南区社会福祉協議会への補助</p> <p>区民意識調査 デジタル</p> <p>こうなん来夢運営委員会への補助</p> <p>デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>7 地域カステップアップ事業 ～自治会町内会活動支援、協働による地域づくりの推進～</p> <p>R5 予算額：9,266 R4 予算額：7,764 増△減：1,502</p>	<p>「地域とのつながりづくり」や「いざという時の助け合い」など、自治会町内会の様々な活動がより円滑に進むよう、必要な情報を提供するなど支援を実施</p> <p>日頃の地域活動への感謝を表すために会長・役員表彰などを実施</p> <p>新しい生活様式下でも、自治会町内会活動が継続していけるようにICT活用に向けた事業を実施</p> <p>1 自治会町内会運営のサポート 【160千円】</p> <p>(1) 新任自治会町内会長・役員の方対象の講習会の開催 新任の自治会町内会長及び役員の方を対象に、ごみや道路、公園、防犯、防災などの地域生活に密着した問題や不安の解消に役立つ講習会を開催 現役の自治会長を招き、地域活動におけるアドバイスや新任会長の不安を聞くなど、参加者同士の意見交換を実施（台風の影響により中止（6月3日））</p> <p>(2) 補助金個別相談会の開催 仕事等で平日に区役所に来られない会長・役員の方を対象に、休庁日に補助金に関する個別相談会を開催（5月13日実施 区役所 参加団体11団体）</p> <p>(3) 自治会町内会区域図更新 各自治会町内会が災害対応や加入促進に使用できる区域図について、変更箇所を調査し、更新発行</p> <p>2 自治会町内会のICT活用支援 【3,350千円】</p> <p>(1) ICTの活用検討支援</p> <p>ア SNS使い方マニュアルの作成委託 自治会町内会のICT活用推進を図るため、LINE、Facebook、ZoomなどのSNSツールの使い方をまとめ、自治会町内会向けに発送【新規】（7月）</p> <p>イ ICT活用講座実施委託 令和4年度に区民活動支援センターと協働で実施したLINEの活用講座をLINEだけではなく、そのほかのICTツール（Facebookなど）の活用講座も実施【拡充】（40回）（5月時点で40回の全枠実施団体決定）</p> <p>(2) 機器導入等にかかる支援 連合町内会、単位町内会の新しい生活様式を取り入れた連携手法（ICT）の導入等にかかる経費を補助（6月1日～7月31日募集）</p> <p>3 自治会町内会役員表彰及び会長感謝会の開催（区長表彰）の意を表す感謝会を同時開催（令和6年3月上旬予定）</p> <p>4 広報物等の仕分運搬 【657千円】</p>	<p>地域振興課</p> <p>デジタル</p> <p>地域力推進担当 連合町内会・自治会町内会への補助</p> <p>地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>行政から自治会町内会へ配布されるチラシ・ポスター等を一括して届けることで、配布時期を統一し、自治会町内会の負担を軽減</p> <p>5 協働による地域づくりを進める取組 【615千円】 (1) 元気な地域づくりフォーラムの開催 区全体で協働による地域づくりを進めるため、各地区の取組や情報、次年度の協働による地域づくりの取組の方向性を共有するイベントを開催及び配信（令和6年3月9日予定） (2) 地域イベント等の活動事例紹介 各地区で行われる地域イベント等の活動事例を取りまとめ、他地区の参考となるよう広報【新規】</p> <p>6 地域の課題解決にかかる取組 【2,810千円】 (1) 地域の課題解決にかかる補助金 地域課題の解決等のための、地域一体となった取組を支援（4月3日～9月29日募集） (2) <u>地域の課題解決に向けたアドバイザー派遣</u> <u>地域活動に関する様々な知見を持つアドバイザーが継続的な支援を行い、改善策を提案する等、問題の改善に向けた支援【新規】（3月20日～5月31日募集 応募1件）</u></p> <p>7 地域の人材育成にかかる取組 【200千円】 地域活動のリーダー育成を目的とした講座「学び舎ひまわり」の卒業生を対象に、交流会を実施（2回開催予定 6月6日、令和6年1月予定）【新規】</p>	<p>地域力推進担当</p> <p>デジタル</p> <p>連合町内会・地区社会福祉協議会への補助</p>
<p>8 地域カステップアップ事業 ～商店街振興～</p> <p>R5 予算額： 550 R4 予算額： 850 増△減：△300</p>	<p>商店街活性化のために、商店街が開催するイベントの広報などによって、商店街と地域の接点が増えるよう支援</p> <p>(1) 区の花ひまわりを活用した商店街振興 「ひまわり」を題材にした小学生絵画コンクールを、港南区商店街連合会と共催で開催 商店街や駅などに作品を展示し、多くの区民が商店街を訪れる機会を創出 表彰式（11月4日予定） (2) 商店街イベントの広報支援 商店街の活性化を目的に開催される各種商店街イベントについて、情報誌への掲載等を通して広報面から支援</p>	<p>地域振興課</p>
<p>9 青少年みらい応援事業</p> <p>R5 予算額：6,520 R4 予算額：6,560 増△減： △40</p>	<p>子どもたちが地域で健やかに成長できるよう、地域で活動する団体等を支援するとともに、子どもたちが夢と希望を持って成長できるよう応援する事業を実施</p> <p>1 港南区地域で育て子どもたち事業 【750千円】 子どもたちが地域に愛着を持ち、健やかに成長するための事業への補助（通年 15地区）</p> <p>2 港南区青少年活動事業 【420千円】 港南区子ども会連絡協議会、港南中央公園生き生きプレ</p>	<p>地域振興課</p> <p>港南区地区連合町内会への補助</p> <p>港南区子ども会連絡協議会、港</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>イパーク管理運営委員会が実施する事業への補助（通年5事業）</p> <p>3 子どもゆめ応援講演会 【460千円】 子どもたちが夢や目標を持ち、それに向かって努力することの大切さを伝え、将来について考えるきっかけとなるような講演会を開催（令和6年2月予定、港南公会堂）</p> <p>4 港南区青少年文化スポーツ活動区長表彰 【240千円】 部活動などの文化・スポーツ活動において、優秀な成績をおさめた区内の児童・生徒を表彰（通年）</p> <p>5 ひまわりミュージックフェスタ 【200千円】 子どもたちが夢と希望を持ち、仲間との交流を通して互いに認め合う心を育むことを目的として、港南区内の小中学生に演奏・合唱の発表会の場を提供（令和6年1月開催予定、港南公会堂）</p> <p>6 こうなん子どもゆめワールド 【4,000千円】 こうなん子どもゆめワールドの開催を支援し、次代を担う子どもたちが夢と希望を持ち、主体性と創造性を持ちながら活動できるよう、地域における異世代・国際交流の場を提供 デジタル技術を活用した催し（デジタルゆめワールド）も実施予定【拡充】 （11月4日予定、港南ふれあい公園）</p> <p>7 ひまわりフェスタ 【450千円】 「ひまわりフェスタ」として、周辺施設でイベントを同時期開催（11月予定、港南中央駅周辺施設等）</p>	<p>南台中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会への補助</p> <p>こうなん子どもゆめワールド 実行委員会への補助 区民意識調査 デジタル</p>

3 誰もが元気で健やかに暮らせるまちづくり

【27,676千円】

幅広い世代の健康づくり、切れ目のない子育て支援、高齢者への支援、地域での文化・スポーツの振興に取り組みます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>10 健康アクションこうなん5推進事業</p> <p>R5 予算額：7,608 R4 予算額：7,767 増△減：△159</p> <p>《健康アクションこうなん5》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あるこう！毎日 ・たべよう！野菜 ・まもろう！歯 ・なくそう！たばこの煙 ・やすもう！しっかり <p>*そして…受けよう！ がん検診と健康診断</p>	<p>「健康アクションこうなん5」の取組を進め、生活習慣病の予防につなげるために、地域や企業へ出向き、運動習慣や食生活の改善などの啓発を実施</p> <p>働き・子育て世代に対しては、「健康経営」(※)の取組に加え、がん対策も推進</p> <p>(※)従業員の健康増進を、人的な資本に対する投資として捉える考え方</p> <p>1 「あるこう！毎日」推進事業 【1,546千円】 ウォーキングマップやウォーキングポイント事業を活用し、運動習慣を啓発</p> <p>(1)区民利用施設や区内クリニック等へウォーキングマップを配架(生活習慣病予防対策)</p> <p>(2)区内の各団体の企画するウォーキングイベント開催時の支援</p> <p>(3)区内のウォーキングイベントの紹介とホームページ等での情報発信</p> <p>2 「たべよう野菜！」推進事業 【875千円】</p> <p>(1)中学生の食育講座 朝食を抜きがちな中学生を対象に、正しい食習慣の啓発を実施(4～5校実施予定)</p> <p>(2)野菜たっぷりパン及び弁当の企画・販売 区内障害者施設で企画したパン及び弁当作りを通じて、障害者自身も含め、野菜を摂ることの大切さを考える機会を提供(6月中実施)</p> <p>(3)離乳食スタートごっこ教室 4か月健診受診時に離乳食の進め方についてフードモデル等を使い啓発(毎月2回実施)</p> <p>3 「まもろう！歯」推進事業 【703千円】</p> <p>(1)なかよしブラッシング 子の歯の健康教室として1歳2か月以下の子どもとその保護者を対象に、健康に過ごすための基礎となる口腔ケアの支援講座を実施(毎月1回実施)</p> <p>(2)オーラルフレイル(お口の機能の低下)予防・啓発事業 A 関係機関や活動団体に啓発媒体を配布し、知識の啓発 I 健口体操のリーフレットと動画を活用し啓発</p> <p>4 「がん対策と健康診断」推進事業 【1,270千円】</p> <p>(1)がん検診や特定健診の受診率向上のため、港南区医師会と連携し、受診勧奨のリーフレットを配布</p>	<p>福祉保健課 地域振興課 区政推進課 高齢・障害支援課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>ア 特定健診、がん検診を実施している区内 85 医療機関で配布。また配布にあたり、該当医療機関にリーフレットの活用状況についてアンケート実施</p> <p>イ その他健康経営認証事業所での活用も検討</p> <p>(2) 喫煙対策として全小学 6 年生向けに副教材を各小学校へ配布し、喫煙防止教育を促進。また内容改訂のため活用状況を区内小学校養護教諭よりオンラインアンケート実施</p> <p>(3) 働き・子育て世代の方に、区役所の肺がん検診を気軽に受けてもらえるように、インターネットによる申込受付や一時保育の取組を実施</p> <p>ア 肺がん検診全 5 回のうち 4 回分は、広報の工夫や二次元コードを活用した一時保育付き先行予約を実施</p> <p>イ 乳がんクーポン券の案内通知にチラシを同封</p> <p>(4) <u>がん講演会を開催（令和 5 年 3 月）編集後配信（4 月～7 月）【新規】</u></p> <p>また、がん講演会を令和 6 年 3 月開催予定</p> <p>5 「やすもう！しっかり」推進事業 【24 千円】 ストレスチェッカー（※）を活用し、出前講座等での健康を周知予定 （※）唾液でアミラーゼ量を測定し、ストレスの度合いを測定する機械</p> <p>6 <u>働き・子育て世代の健康づくり</u> 【1,872 千円】</p> <p>(1) <u>働き世代への健康づくりを進めるため、区内企業の健康経営の取組を推進</u></p> <p>ア <u>健康経営の進め方を分かりやすくまとめた冊子「はじめの一步」を活用し、6 月からの横浜健康経営認証制度の応募開始に合わせて勧奨</u></p> <p>イ 健康経営認証事業所同士が情報共有・交流できる場の提供を検討</p> <p>(2) 4 か月児健診時に、妊娠中の健診で妊娠糖尿病と診断された方に対し、糖尿病予防のために正しい知識の普及と相談を実施（毎月 2 回）</p> <p>7 <u>出前講座・健康相談</u> 【1,318 千円】</p> <p>(1) 地域や企業へ出向いて、保健活動推進員などの関係団体や区の様々な事業と連携し、幅広い世代に対して健康づくりの啓発を実施予定</p> <p>(2) 保健師・栄養士・歯科衛生士による個別相談及び指導</p> <p>(3) <u>ベジメータ（※）を活用した食生活の改善支援</u></p> <p>（※）野菜摂取量を簡単に数値として見える化できる装置</p> <p>ア 乳幼児健診来所の親子に対し測定し、野菜摂取について啓発</p> <p>イ 出前講座や健康相談時等に活用</p>	<p>デジタル</p> <p>区民意識調査 デジタル</p> <p>デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
11 地域で子育て応援事業 R5 予算額：5,690 R4 予算額：6,765 増△減：△1,075	<p>安心して子育てができるよう、子育ての居場所機能の充実、育てにくさを感じる子育てについての相談・啓発事業、地域の0歳児赤ちゃん教室、保育園と連携した事業（絵本の貸出等）を展開。DVや虐待等、困難な問題を抱える家族の支援を実施</p> <p>1 地域の子育て資源活用事業 【2,497 千円】</p> <p>(1) 子育ての居場所の運営 週3回 午前 10 時から午前 12 時まで開設予定 設置場所：市立野庭第二保育園（あっぱっぱ） ※月2回（第2、4 金曜日、港南図書館でのアウトリーチ型居場所事業を実施）</p> <p>(2) 港南区南部エリア子育て支援事業 子育て支援に関わっている地域住民を中心に、情報を共有する場、七夕まつり（7月4日予定 港南台パース）、支援者のスキルアップを図るための研修会（令和6年2月8日予定）などを開催</p> <p>2 育てにくさを感じる子育て支援事業 【671 千円】</p> <p>(1) 園庭開放見守りの充実 センター園を除く市立保育園（上大岡東保育園）</p> <p>(2) ペアレントトレーニング講座開催 養育者がこどもへの理解を深め、良好な親子関係を構築するための、実践的な関わりについての講座を開催。身近な支援者のスキルアップを目指し、支援者向け講座も開催（一部 Zoom で開催） 養育者向け講座：年 1 回実施 支援者向け講座：年 2 回実施</p> <p>3 子育て世帯支援パワーアップ事業 【501 千円】</p> <p>(1) DV 等弁護士相談 DVや離婚、親権や養育費等について、弁護士による専門相談を実施（月1回、通年実施）</p> <p>(2) 児童虐待防止啓発事業 区民向け児童虐待防止啓発のための講演会をリアルとオンラインで開催（11月8日予定）【新規】</p> <p>4 0歳児赤ちゃん教室事業 【1,284 千円】 区内 14 会場（町内会等）にて、子育てに関する健康教育、情報交換、保健師等による子育て相談を、地域の関係団体等の協力を得て実施（1 歳未満の第 1 子対象、概ね月 1 回）</p> <p>5 保育所における子育て応援事業 【737 千円】</p> <p>(1) 絵本貸出 地域の親子の来園機会を増やすことにより、子育て支援の充実を図るため、公立園で地域の親子等への絵本の貸出事業を実施</p> <p>(2) 公立園保育士による地域育児支援 地域ケアプラザ等と連携した育児支援事業により、地域</p>	<p>こども家庭支援課</p> <p>デジタル</p> <p>デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	での育児支援を実施（年16回予定）（一部Zoom開催） （3）地域の育児支援用看板更新 区内保育・教育施設において、地域向けの育児支援事業を啓発するための看板の更新	デジタル
12 「切れ目のない」 子育て情報発信事業 【新規】 R5 予算額：6,379 R4 予算額： 0 増△減：6,379	<p><u>アナログが中心だったこれまでの子育て情報発信を転換し、デジタル技術を活用した情報発信を実施。</u>同時に、紙媒体のほうがより効果的に情報を提供できたり、デジタルでは情報を入力することが困難であったりする場合に備え、デジタルと連動した形で紙媒体での情報提供を実施</p> <p>1 子育て情報のデジタル発信 【5,131 千円】</p> <p>妊婦・保護者がより手軽に子育て情報を入手できるよう、<u>LINE公式アカウントを活用し、育児知識やイベント情報等をプッシュ型で配信（5月31日時点で2,110名登録）。</u></p> <p>また、<u>こども青少年局と連携しながら、子育て情報を容易に閲覧・検索可能なウェブサービスの構築に向け検討中</u></p> <p>2 デジタルと連動した紙媒体での情報発信ひまわりまっぴ 【828 千円】</p> <p>港南区のエリア別地図、子育てひろば等の港南区に特化した子育て情報を掲載したこうなん子育て応援ガイドブックひまわりまっぴの作成及び配布（3,300部）。デジタル技術の活用を含め、今後のひまわりまっぴのあり方について、区民との協働による検討を実施</p> <p>3 デジタルと連動した紙媒体での情報発信 港南区放課後まっぴ 【100 千円】</p> <p>放課後の居場所に関する情報をより多くの方が適切な時期に得られるよう、「港南区放課後まっぴ」を発行、配布（2,500部）小学校就学時健康診断会場、区役所窓口、区内保育所等にて配布（4月～配布）</p> <p>4 デジタルと連動した紙媒体での情報発信 保育所一覧 【250 千円】</p> <p>待機児童対策として、多様な保育・教育施設の情報をわかりやすく区民に提供（保育所一覧6,000部）</p> <p>5 デジタルと連動した紙媒体での情報発信 幼稚園一覧 【70 千円】</p> <p>待機児童対策として、多様な保育・教育施設の情報をわかりやすく区民に提供（幼稚園一覧1,000部）</p>	<p>こども家庭支援課 デジタル</p> <p>区民意識調査</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	ア こども水泳教室（7月予定） イ スポーツエンジョイフェスティバル（10月予定） ウ こども体操教室（令和6年1月予定） (2) スポーツイベント情報紙「レスポールこうなん」の発行（年1回）や研修の実施	
15 地域文化推進事業 R5 予算額：1,000 R4 予算額： 620 増△減： 380	身近な地域で文化に触れる機会を広く区民に提供している様々な活動を支援し、地域におけるつながりづくりを推進 1 文化交流協会支援事業 【500千円】 こうなん文化交流協会の活動を支援 (1) 港南区区民文化祭の開催（11月3日予定 港南公会堂） (2) 各部会（※）によるイベント・教室を開催予定 ※音楽、美術、華道、茶道、民謡舞踊、吟剣詩舞、ダンスの7部会 2 文化振興事業 【500千円】 (1) 港南中央駅に設置された「港南区アートショーケース」を文化団体等の作品展示の場として運営（通年） <u>(2) 文化芸術に触れる機会を提供するために、ワークショップ形式のイベントを実施（11月4日）【新規】</u> (3) 区民を対象に公共公益的に実施する文化行事等に対し後援（通年）	地域振興課 こうなん文化交流協会への補助 区民意識調査
16 区民活動・生涯学習支援事業 R5 予算額：2,010 R4 予算額：1,930 増△減： 80	区民が地域でいきいきと暮らせるよう、「区民活動」や「生涯学習」を支援 1 講座の開催等 【790千円】 (1) 区民企画運営講座等実施事業 区民が地域でいきいきと暮らせるよう、自主的な企画・運営講座の開催を支援（8講座開催予定） (2) 区民企画運営講座交流会 区民企画運営講座運営委員や区民活動・生涯学習の活動団体等を対象に、講座運営に活かすスキルアップを図るための交流会を開催（5月26日、10月12日、令和6年2月22日） <u>(3) 港南区「まなび」応援事業【新規】</u> <u>区民や施設担当者への「生涯学習」の理解促進及び施設新規利用者の増加を目的に、複数の区民利用施設等による連携事業を支援</u> <u>ネットワーク会議で周知、対象事業の公募開始（6月8日）</u> 【支援内容】 事業に参加する施設のマッチング、費用負担、企画・運営への助言 2 施設間連携事業 【890千円】 (1) ネットワーク事業 区民活動支援センターと協働で区民活動・生涯学習団体が相互に活動紹介や交流を図る事業や、区民利用施設間	地域振興課 区民利用施設等への補助

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>で、情報交換や連携を深めるための事業を実施 (2) 区民利用施設への書類配送 区民利用施設への情報提供や施設間の情報交換のための書類配送業務を実施（通年）</p> <p>3 読書活動推進事業 【330千円】 「港南区読書活動推進目標」に掲げる「つなぐ」「はぐくむ」「ひろめる」の実現を目指し、港南図書館と協働し、わらべうた実践講座や講演会開催、読書活動啓発動画の作成等、読書に親しむ事業を実施【拡充】</p> <p>(1) わらべうたと絵本を親子で楽しもう！講座の開催 区内5か所で乳幼児と保護者を対象に、専門講師による実践講座を開催（1か所3回連続で開催。第1回は港南図書館で5月24日、5月30日、6月7日）</p> <p>(2) 読書活動推進月間リーフレットの作成配布 11月の推進月間にあわせ、読書に関連する区内各施設のイベントを広く紹介（10月予定）</p> <p>(3) 読書活動推進講演会（11月11日予定）</p> <p>(4) 読書活動啓発動画作成</p>	デジタル
17 区民利用施設向上事業 【新規】 R5 予算額：1,000 R4 予算額： 0 増△減：1,000	<u>地域振興課所管施設の新規利用促進や利用者満足度の向上を目的とした設備改修を、施設管理者の提案を基に実施</u> (1) 各施設に周知・対象事業の公募・選定（4月～8月） (2) 設備改修を実施（9月以降）	地域振興課

4 住み続けたいまちづくり

【23,357 千円】

街並みの美化、ヨコハマ3R夢プランの推進、階段や通学路など道路環境の改善、温暖化対策、まちの魅力発信に取り組みます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
<p>18 うるおいのある 美しい街づくり事業</p> <p>R5 予算額：4,147 R4 予算額：4,162 増△減：△15</p>	<p>区民、地域団体と関係行政機関が協働し、不法投棄や散乱ごみの無い、花と緑のある美しい街づくりを推進。また、地域の实情に応じて誰もが参加できる身近な地域活動としての清掃・美化活動を推進</p> <p>1 街のクリーンアップ事業 【2,767 千円】</p> <p>(1) 港南台、上永谷駅周辺清掃</p> <p>ア 区内の障害者福祉施設に委託して歩道清掃を実施</p> <p>イ 地域や商店街を主体として立ち上がった「上永谷駅前美化協議会」と協働して、駅前清掃やポイ捨て禁止等の啓発を実施</p> <p>(2) 河川のクリーンアップ</p> <p>地域団体が主体的に行っている、河川の清掃活動を神奈川県治水事務所や土木事務所などと連携して支援。清掃活動で使用のごみ袋をバイオマスプラスチック製に全面変更し、プラスチック対策を合わせて実施</p> <p>ア 笹下川クリーンアップ（5月20日、9月予定）</p> <p>イ 平戸永谷川クリーンアップ（5月27日、10月28日）</p> <p>ウ 大岡川クリーンアップ笹下地区（6月24日）</p> <p>エ 大岡川クリーンアップ上大岡・大久保最戸地区（台風の影響により延期（当初予定6月3日））</p> <p>オ 日野川クリーンアップ（7月22日）</p> <p>(3) ポイ捨て防止等の推進</p> <p>区内主要駅にて環境事業推進委員、資源循環局港南事務所とポイ捨て防止キャンペーンの実施（年3回予定）</p> <p>2 地域美化活動支援事業 【920 千円】</p> <p>各地域で行われている美化活動を支援するための経費を補助（15 地区）</p> <p>3 フラワーサポーター支援事業 【460 千円】</p> <p>公共性の高い場所で、花植えやその維持を行っているフラワーサポーター団体を支援する経費を補助（10 団体予定）</p>	<p>地域振興課</p> <p>地域美化活動推進組織への補助</p> <p>フラワーサポーター団体への補助</p>
<p>19 ヨコハマ3R夢！ 推進事業</p> <p>R5 予算額：1,263 R4 予算額：1,303 増△減：△40</p>	<p>ごみ・資源の削減と脱温暖化を目指し、ヨコハマ3R夢プランに基づき、区民や事業者との協働により3Rを推進</p> <p>1 ヨコハマ3R夢推進組織の運営 【223 千円】</p> <p>(1) 港南区地球温暖化対策・ヨコハマ3R夢推進本部総会</p> <p>区民、区内事業者、行政が取り組む令和5年度のごみ量削減などの行動目標を決定（5月18日）</p> <p>(2) ヨコハマ3R夢表彰式</p> <p>街の美化、3R夢プランの推進に貢献した区民・団体に対する感謝の意をあらわすため、表彰式を開催（令和6年3月予定）</p>	<p>地域振興課</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>(安全安心まちづくり協議会との合同開催予定)</p> <p>2 ヨコハマ3R夢 普及・啓発 【1,040千円】</p> <p>SDGsの視点を取り入れ、3R夢プランを推進するため、資源循環局港南事務所と連携して普及・啓発活動を展開</p> <p>(1) 地域イベント、商業施設店頭などでの啓発 区民が多数集まる場所でごみの分別相談や、3R夢プラン啓発のためのブースを設置 地域が主催するイベントや区内スーパー、百貨店などで分別の啓発を行うほか、他課と連携した普及・啓発も展開(通年)</p> <p>(2) 子ども向け3R夢学習 保育園や小・中学校での授業として、3R夢プランを始めとした環境学習を実施 ア 保育園や小・中学校での出前教室(通年) イ こうなん子どもゆめワールドで、小学生がごみの分別を啓発</p> <p>(3) 港南区3R夢動画コンテスト 小中学生を対象に3Rをテーマにした30秒以内の動画を募集しコンテストを開催 ア 動画(7月21日~10月13日募集) イ 表彰式開催(12月予定)受賞作品を配信</p> <p>(4) 食品ロス削減の啓発 ア 講演会の開催(10月、12月予定)編集後配信 イ 広報よこはま区版による啓発(年1回以上予定)</p> <p>(5) プラスチック削減の啓発 ア 講演会の開催(9月予定)編集後配信 イ 広報よこはま区版による啓発(年1回以上予定)</p> <p>(6) リユース情報掲示板の運営 家庭で不要となった品物を区民間でリユース(再使用)するための情報掲示板を運営</p>	<p>デジタル</p> <p>デジタル</p> <p>デジタル</p>
<p>20 歩行者サポート事業</p> <p>R5 予算額：5,000 R4 予算額：6,000 増△減：△1,000</p>	<p>地域の要望を踏まえて公道の階段への手すりの設置や補修などを行い、日頃から高齢者等が安心して外出でき、災害時にも安全に通行できる環境を整備 手すりの設置・補修陳情に対し、利用状況をふまえて計画的に実施</p> <p>令和5年度の手すり設置延長：約120m 予定 ※ 別途の道路局配付予算も含む</p>	<p>土木事務所</p>
<p>21 交通安全施設等補修事業</p> <p>R5 予算額：8,500 R4 予算額：8,500 増△減： 0</p>	<p>毎年、各小学校で開催される「地域子どもの安全対策協議会」で出された要望を集約し、通学路の安全確保を最優先に、危険度や地域のバランス等も考慮し、カラー舗装化と交通安全施設の補修等を実施(21校)</p> <p>1 通学路カラー舗装化事業【統合】 【5,500千円】 歩道がない通学路での歩行スペースの確保や車両の速度を抑制させるため、路側帯のカラー舗装化による交通安全対</p>	<p>土木事務所</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>策を実施 令和5年度の実施延長：約 2,500m 予定 (新設 約 1,800m 補修 約 700m) ※ 別途の道路局配付予算も含む (1) 地域子どもの安全対策協議会 (6月～7月予定) (2) 実施箇所の選定、設計 (8月～10月予定) (3) カラー舗装化工事 (11月～令和6年3月予定)</p> <p>2 交通安全等補修事業 【3,000 千円】 通学路のガードレール・車止め等の安全施設や、車両の速度を抑制させるための路面標示の補修による交通安全対策を実施 令和5年度の実施箇所：約 10 箇所予定 ※ 別途の道路局配付予算も含む (1) 地域子どもの安全対策協議会 (6月～7月予定) (2) 実施箇所の選定、設計 (8月～10月予定) (3) 交通安全施設等補修工事 (11月～令和6年3月予定)</p>	
<p>22 港南区地球温暖化対策推進事業</p> <p>R5 予算額：3,095 R4 予算額：3,290 増△減：△195</p>	<p>「横浜市地球温暖化対策実行計画」に基づき、区民、事業者、区の協働により、省エネ・脱温暖化の取組を実施</p> <p>1 省エネ、節電推進事業 【1,950 千円】 (1) 区民の省エネや節電に対する意識を高め、行動変容を促すため、区内企業等と連携した節電の取組を実施 (7～9月予定) 家庭でできる省エネの取組を啓発する「省エネチャレンジ港南」を実施 (12月11日～令和6年1月5日) (2) 区民利用施設での省エネ、節電を推進するため、LED照明や人感センサー等省エネ設備への切り換えを実施</p> <p>2 イベント等での普及啓発 【580 千円】 区民の省エネや節電に対する意識をより高め、区民一人ひとりが温暖化対策に取り組むためのきっかけづくりとなるよう、イベント等での普及啓発を実施</p> <p>(1) 商店街と連携した打ち水 (7～8月予定)、「みんなで省エネ！@イオンフードスタイル港南台店」(9月予定)の実施 港南図書館や区内商業施設等での地球温暖化対策パネル展で省エネを啓発 (12月1日～21日) (2) SDGsの視点も取り入れ、小学生とその保護者を対象とした環境学習講座を開催 (10月～令和6年1月予定) 講座の一部はオンラインで配信 (3) 横浜市地球温暖化対策推進協議会及び自治会町内会と連携し、廃食油回収を実施 ア 区役所で廃食油回収を実施 (7月11日、9月15日、令和6年2月16日) イ 「みんなで省エネ！@イオンフードスタイル港南台店」で廃食油回収を実施 (9月予定) ウ 自治会町内会における定期回収への支援 (通年)</p>	<p>区政推進課</p> <p>地域振興課 福祉保健課</p> <p>区政推進課</p> <p>デジタル</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>3 緑化推進 【500千円】 (1) 夏の日差しを和らげ省エネ効果を高めるほか、植物を育てる体験を通じて、楽しく温暖化対策に取り組むきっかけづくりとするため、区内保育園（15園）、小学校（5校）及び商店街（5店舗）で「緑のカーテン」を実施（5月） (2) 区民利用施設敷地内の緑化を実施</p> <p>4 地産地消の推進 【65千円】 夏季（7月12日～8月9日、計9回）及び秋季に港南公会堂前広場で、地元港南区産野菜の直売会を開催 野菜摂取量を測定できるベジメータを活用したイベントも同時開催（7月19日及び8月2日：計2回）</p>	<p>地域振興課</p> <p>区政推進課 福祉保健課</p>
<p>23 みんなでつくる ふるさと港南事業</p> <p>R5 予算額：620 R4 予算額：1,780 増△減：△1,160</p>	<p>港南区の魅力を発見・発信し地域への愛着やふるさと意識を高める取組を推進</p> <p>1 まちの魅力発信 【300千円】 デジタルスタンプラリーイベントの開催【拡充】 港南区の魅力を発見・発信し、地域への愛着を高めることを目的に、区内を巡るデジタルスタンプラリーイベントを開催（10月予定）</p> <p>2 ライフイベントに合わせた身近な区役所づくり 【250千円】 婚姻や出生等のライフイベントのお祝いのひとつとして、また、港南区への愛着やふるさと意識を高めるため、令和4年度に作成した区オリジナルデザインのAR（拡張現実）フォトフレームと婚姻届受理証明書（希望者に有料交付）を提供（令和5年2月～5月実績はARフォトフレーム693件、婚姻届受理証明書42件）</p> <p>3 区の花ひまわりの活用 【70千円】 区内公有地でのひまわり栽培 土木事務所と連携して、上永谷駅前の公有地を活用し、地域の小学生や自治会、商店街の方々によりひまわりを栽培することで、区の花ひまわりに親しめるスポットを創出（6月27日植樹予定）</p>	<p>区政推進課</p> <p>デジタル</p> <p>区政推進課 戸籍課</p> <p>区政推進課 土木事務所</p>
<p>24 ひまわり交流事業</p> <p>R5 予算額：732 R4 予算額：732 増△減：0</p>	<p>青少年の健全育成やふるさと意識の醸成、地域の活性化を図るため、宮城県大崎市との相互交流を行っている「ひまわり交流協会」及びその活動を支援</p> <p>(1) 相互のシンボルであるひまわりの普及 区民、自治会町内会、保育園・学校等にひまわりの種を配布（4月～5月） (2) ひまわり生活体験交流の実施 夏休みの3日間、港南区と大崎市の児童（小学4～6年）が毎年交互に相手都市を訪問、令和5年度は、港南区の児</p>	<p>地域振興課</p> <p>港南区ひまわり交流協会への補助</p>

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	<p>童が大崎市を訪問（8月2～4日）</p> <p>（3）相互交流の促進 大崎市と港南区の交流をPRするため、大崎市三本木ひまわり交流協会と協力して「こうなん子どもゆめワールド」でブースを出店（11月4日予定） また、区役所1階区民ホールで交流をPRするパネル展を実施（12月予定）</p>	

5 正確・丁寧な行政サービスの提供

【12,624 千円】

区民生活の基本となる行政サービスを、デジタル技術も活用しながら、お一人おひとりの気持ちに寄り添い正確・丁寧に提供します。

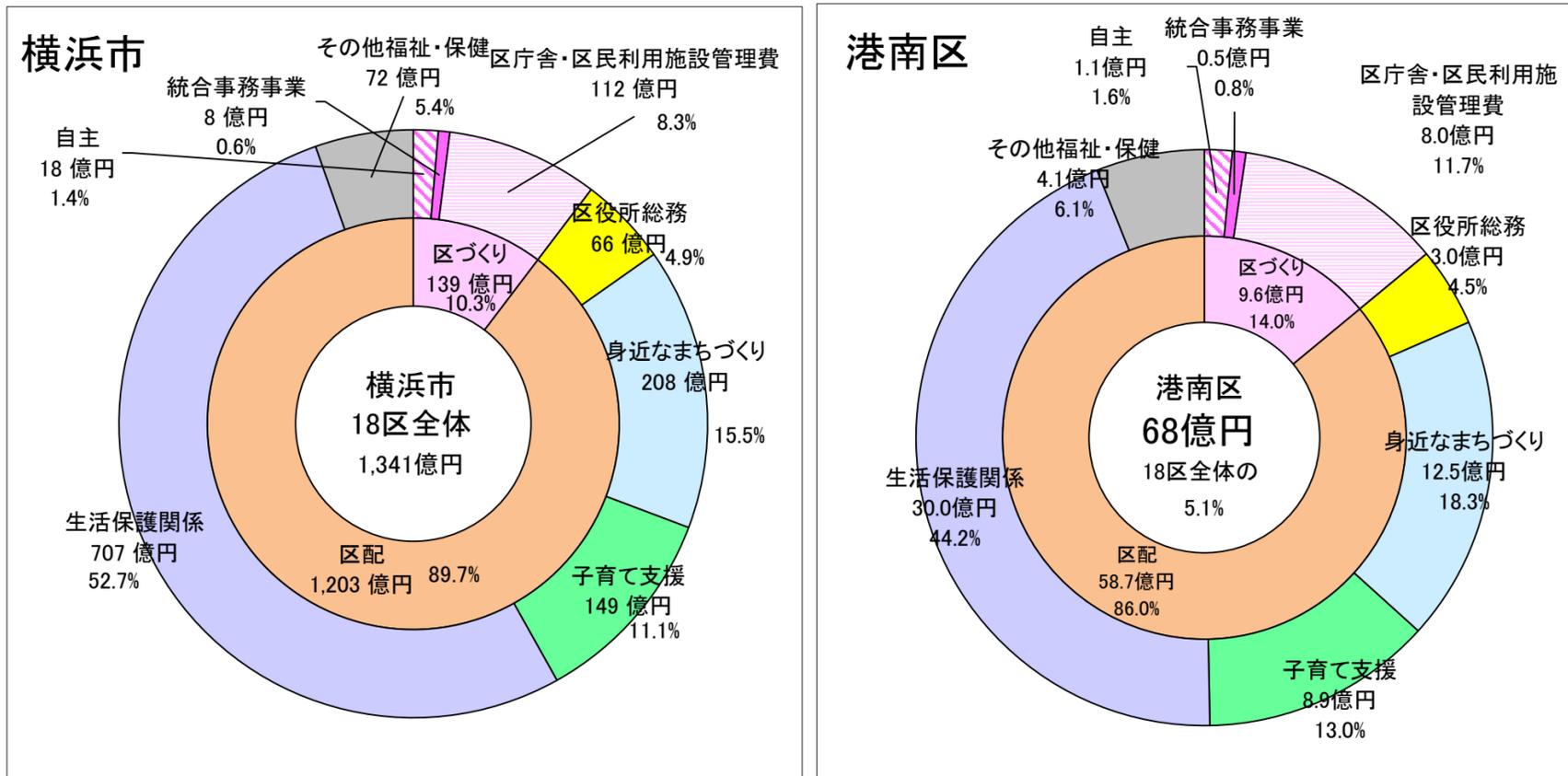
デジタルの力で区民の皆さまの利便性向上や区役所業務の効率化を進めることで、区民の皆さまと向き合う時間を増やし、これまで以上に「あったかい区役所」を実現します。

区民の皆さまに「便利になった」と感じていただけるデジタル、地域の交流と活動を支えるデジタル、職員も「業務改善・効率化」が感じられるデジタルに取り組みます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
25 こうなん区政推進事業 R5 予算額：1,410 R4 予算額：5,610 増△減：△4,200	区民ニーズや地域課題を的確に把握し、その解決に向けて関係機関等と調整を行うとともに、区運営方針に掲げた目標達成に向けた取組を実施	区政推進課
26 あったかデジタル港南推進事業 【新規】 R5 予算額：1,610 R4 予算額： 0 増△減：1,610	<p><u>区民の皆さまに便利になったと感じていただけるデジタル、地域の交流と活動を支えるデジタル、職員も業務改善・効率化が感じられるデジタルの取組の推進</u></p> <p>1 デジタル講演会 【210 千円】 デジタル化の進展に伴い、区民がパソコンやスマートフォン等のデジタル媒体に触れる機会が増えるため、それに伴い発生するリスクの予防を目的とする講演会を開催（6月10日、港南公会堂講堂）</p> <p>2 eスポーツ体験会 【400 千円】 デジタル機器に不慣れな高齢者等を対象に、楽しみながらデジタルに触れるきっかけづくりとなるeスポーツ体験会を開催し、全ての区民がデジタル技術を活用したサービスを受けることができる環境を整備</p> <p>3 デジタル化推進 【1,000 千円】 デジタル区役所「モデル区」として様々な取組を試行実施</p>	<p>区政推進課 デジタル</p> <p>区民意識調査</p> <p>区民意識調査</p>
27 総合案内充実事業 R5 予算額：3,360 R4 予算額：3,282 増△減： 78	<p>区民が満足し、便利で親しみやすい区役所を目指すため、総合案内窓口に対処経験豊富なスタッフ（ひまわりコンシェルジュ）を引き続き配置し、窓口案内を実施</p> <p>また、コンシェルジュが業務の中で気付いた点等を情報共有することにより、区役所全体の接客改善を実施</p>	区政推進課

港南区に係る予算のすがた（令和5年度一般会計予算）

一般会計は、福祉、保健、道路・公園の維持管理など基礎的な行政サービスを行う会計で、主に市税（市民税及び固定資産税など）が使われています。横浜市の一般会計の規模は1兆9,022億円ですが、このうち区が執行している予算の規模（区の人件費を除く）は1,341億円です。この区が執行している予算に焦点をあてて、各区が主に税金を用いて、どれだけの事務事業を行っているかを示します。



注：各項目で四捨五入をしているため、合計額と一致しない場合があります。

港南区の予算の特徴

令和5年度一般会計予算の中で、港南区の人件費を含まない区が執行している予算の規模は、約68億円となっており、18区全体の予算の5.1%を占めています。これは、単純に区民1人当たりには換算すると、約3万円を支出していることとなります。

そのうち、区が自律編成を行う「個性ある区づくり推進費」は約9億6千万円となっており、港南区に係る予算の14.0%となっており、「個性ある区づくり推進費」の中でも「区庁舎・区民利用施設管理費」の割合が高くなっています。

区に係る予算の中でも大部分を占めているのは、局から予算配付を受け区が執行している「区配付予算」で、港南区全体の86.0%に及びます。その中でも特に「生活保護」に係る予算は約30億円となっており、区配付予算の半分以上を占めています。また、保育所の運営費や放課後児童健全育成など「子育て支援」に係る経費は約9億円で港南区全体の13.0%を占めています。「身近なまちづくり」として約12億5千万円、港南区全体の18.3%を占めている予算は、土木事務所が執行する予算で、身近な道路・公園等の管理運営に係る経費となっております。

このように港南区の予算は、地域の課題やニーズに迅速かつきめ細やかに対応するための自主企画事業を始め、局からの予算配付を受け、局に代わり区民生活に密着した福祉や保健、子育て、身近なまちづくりなど、区民生活を支える重要な事務事業を担っています。

主 な 事 業 内 容

(単位:百万円)

分類	予算	説明
個性ある区づくり推進費	955	区の裁量や創意工夫に基づき自律編成する予算
自主企画事業費	106	地域の身近な課題やニーズに、迅速かつ、きめ細かく対応するための事業費です。
統合事務事業費	52	広報よこはま各区版の発行や各区市民相談、青少年指導員等の活動、生活保護及び戸籍・住民登録等に係る経費です。
区庁舎・区民利用施設管理費	797	区庁舎や地区センターなどの区民利用施設の管理運営に係る経費です。
区配付予算	5,873	局からの予算配付を受け、区が執行している予算
区役所総務費	304	(総務部が執行する予算です。)
賦課徴収費	101	市税の課税・納税に関わる償還金や還付加算金、納税通知書の作成や発送するための経費などです。
広報費	16	「広報よこはま」や「県のたより」の配布謝金など、広報・広聴に係る経費です。
統計調査費	1	各種統計調査を行うための経費です。
地域活動推進費等	186	戸籍住民登録の事務費、各種選挙の実施、自治会・町内会組織助成などを行います。
身近なまちづくり	1,247	(土木事務所が執行する予算です。) *下水道事業を含む 1,437 百万円
道路修繕費等	925	道路の修繕や交通安全施設の整備・補修などを行います。
河川維持管理費等	60	準用河川の維持管理や親水水路の維持管理などを行います。
下水道事業(※参考)	(190)	既設管の修繕や共同排水設備の受託施工などを行います。
公園管理費等	262	身近な公園の維持管理や老朽化した公園施設の改良などを行います。
子育て支援	887	(福祉保健センター等が執行する予算です。)
民間保育所運営	0	一時保育や休日保育などを実施する民間保育所の運営費
市立保育所運営	96	保育が必要な乳児、幼児を保育する保育所の運営費
放課後児童健全育成	582	放課後キッズクラブ運営委員会への補助金等
地域子育て支援拠点等	209	地域子育て支援拠点、小児医療費助成等
生活保護等	3,020	(福祉保健センターが執行する予算です。)
生活保護	2,967	生活困窮者に対して、国の定める基準により、その困窮の程度に応じて扶助費を支給するための経費などです。
生活困窮者自立支援	53	生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、国の定める基準に基づき、自立に向けた包括的な相談支援を実施するための経費などです。
福祉・保健	414	(福祉保健センターが執行する予算です。)
障害者福祉	144	身体障害児・者の身体機能を補う用具、日常生活を円滑にするための各種用具の給付・貸与を行うほか、障害状況等に合わせた住宅改造や自立支援機器の購入・取付に関わる経費の助成などを行います。
高齢者福祉	26	老人クラブへの助成や寝たきり高齢者等への日常生活用具の給付・貸与に関わる経費。介護予防型のデイサービス事業(介護保険対象外事業)などを行います。
地域ケアプラザの管理運営等	244	地域ケアプラザの管理運営経費や民生委員・児童委員の活動費の支給などを行います。
合 計	6,828	(※) 下 水 道 事 業 を 含 む 7,018 百万円

※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

※年間を通じた概ねの配付額を算出していますので、あくまでも区に係る予算の大まかな全体像を示した内容となっています。(現時点では区への配付額が未定のため、区へ配付する予定額を18区均等配分したものや按分したものも含まれています)

I 基本目標

愛あふれる♡ふるさと港南に

- ◇ 地域の皆さまと協働でつくる「安全で誰もが安心して元気に暮らせるまち」
- ◇ 区民生活の基本となる「行政サービスを正確・丁寧に提供する区役所」



II 目標達成に向けた施策

● 地域の皆さまと協働で進める地域づくり

地域の皆さまと共に策定した「第4期港南ひまわりプラン（地域福祉保健計画）」を推進しながら、再開し始めた地域活動の活性化に取り組み、地域の中で見守り、支えあい、誰もがいきいきと暮らしていくことができる「協働による地域づくり※」を進めます。

※「協働による地域づくり」とは？

地域住民が地域課題の解決に向けて取り組む活動において、自分たちで出来ることは自分たちで行い、地域住民だけでは対応できない課題がある場合は、行政等がともに考え支援することで地域課題の解決につなげ、より住みやすいまちづくりを進めること。

施策1 安全・安心のまちづくり

施策2 見守り・支えあいのまちづくり

施策3 誰もが元気で健やかに暮らせるまちづくり

施策4 住み続けたいまちづくり

● 区民の皆さまに寄り添う身近な区役所の運営

新型コロナウイルス感染症等への対応や、区民生活の基本となる行政サービスを、お一人おひとりの気持ちに寄り添い、正確・丁寧に提供します。

施策5 正確・丁寧な行政サービスの提供

● 「あったかデジタル 港南」の推進 ～ぷらすデジタルの取組～^{+D}

これまでの区役所業務にデジタルをプラスした「ぷらすデジタル」の取組を進めます。中面2ページ及び3ページのロゴが付いている事業をご覧ください。



港南区におけるデジタル推進の目標

1 区民の皆さまに「便利になった」と感じていただけるデジタル



行政サービスの
利便性向上につながる取組に
チャレンジします

2 地域の交流と活動を
支えるデジタル



デジタル技術を活用し
地域で活動される方々を
支援します

3 職員も「業務改善・効率化」
が感じられるデジタル



時間を生み出し
区民の皆さまと向き合う
時間を増やします

III 「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ※」の実現に向けて

港南区では、「こうなん子どもゆめワールド」や「港南ひまわり83(ハチサン)運動」など、子どもを中心とした取組を区民の皆さまと協働により進めており、多世代がつながるきっかけとなっています。子どもたちに優しいまちは誰にでも優しいまちです。これからも港南区が「住みたいまち・住み続けたいまち」と感じていただけるよう、様々な魅力にあふれる地域活動に寄り添って取り組んでまいります。

※「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」とは、横浜市中期計画2022～2025の中で新たに位置づけられた基本戦略です。子育て世代を支援し、仲間を増やしていきながら、高齢者を支えていく等の好循環を創出していきます。

【参考】主な事業・取組

+D ぷらすデジタルの取組

施策1 安全・安心のまちづくり



● 地震や風水害への対策、災害時要援護者の支援

- +D 区のホームページで発信している避難指示等の対象範囲を、文字情報に加えて地図形式でも提供します。
- +D LINEやTwitterなどSNSを活用して、広報・啓発を促進します。
- 発災時における鉄道事業者との連携・連絡体制強化のため、連絡会議を開催します。
- 災害時要援護者^{※1}の訓練参加を促進し、地域防災拠点と連携した福祉避難所の開設訓練を実施します。



<地域防災拠点訓練の様子>

※1 避難誘導や避難生活などで支援が必要な方

● 安全で快適な生活の推進

- +D デジタルサイネージやタブレット端末等を活用した、食品衛生に関する啓発展示会を開催します。
- +D パネルやタブレット端末を活用したペット同行避難の啓発展示会や、飼い主向けの災害対策講習会をオンラインにて開催します。



<タブレットを活用した啓発展示会の様子>

● 防犯・交通安全の推進、子どもの見守り

- 登下校時（8時頃と3時頃）に子どもを見守る環境づくりを行う「港南ひまわり83（ハチサン）運動」を地域全体で進めます。
- 高齢者への交通安全啓発として「交通安全シルバーフェスタ」を開催します。



<防犯パトロールの様子>

施策2 見守り・支えあいのまちづくり



● 地域での見守り・支えあい、障害理解の啓発

- 「第4期港南ひまわりプラン」の中間振り返りを外部機関等と連携して実施し、プラン後半期の更なる推進を図ります。
- +D 障害者の日中活動事業所等を掲載した「ほっとまっぷ港南」をデジタルマップ化します。
- ボッチャのミニ大会の開催を通じた障害者と地域との交流促進を図るとともに、障害者施設における手工芸品やパン・お菓子等の販売を支援します。



<ボッチャ交流会の様子>

● 自治会町内会運営のサポート

- +D 自治会町内会のICT活用推進を図るため、LINEやFacebook等のICTツール^{※2}の活用方法をまとめて、自治会町内会向けに紹介します。
- 地域の課題解決に取り組む意欲がある自治会町内会へアドバイザーを派遣し、改善策を提案する等の支援をします。



<自治会町内会向けLINE使い方講座の様子>

※2 LINEやFacebook、Zoomなど

● 青少年の健全育成

- +D 「こうなん子どもゆめワールド」の開催を支援します。また、ゆめワールドで最新のデジタル技術を用いた新たな青少年交流の機会と場を提供します。



<こうなん子どもゆめワールドのステージ発表>

施策3 誰もが元気で健やかに暮らせるまちづくり



健康アクションこうなん5の推進

- ・がん検診や特定健診の受診率向上のため、港南区医師会と連携し、受診推奨のリーフレットを配布します。
- ・幅広い方にご参加いただくため、がん講演会を開催・配信します。

切れ目のない子育て支援

- ・子育て世代の妊婦・保護者がより手軽に子育てに関する情報を入手できるよう、LINE公式アカウントを活用し、プッシュ型で配信する“with港南”を推進します。
- ・区民向けの児童虐待防止啓発のための講演会を開催します。



<“with港南”の案内チラシ>

高齢者が自分らしく暮らせるような支援

- ・認知症の症状を本人視点で体験できる、VR技術を活用した研修会を開催します。
- ・買い物が困難な高齢者等の支援を目的として、事業者と地域が連携した移動販売を支援します。

地域での文化・スポーツ振興

- ・文化芸術に触れる機会を提供するために、ワークショップ形式のイベントを実施します。
- ・読書活動推進講演会やわらべうた実践講座の開催、読書活動啓発動画を作成します。
- ・健康づくりや地域交流の場として、広く区民に親しまれている、港南区健康ランニング大会の開催を支援します。



<港南区健康ランニング大会の様子>

施策4 住み続けたいまちづくり



街並みの美化

- ・河川のクリーンアップや、道路・公園など地域の中で美化活動する皆さまの取組を支援します。

歩行者の安全に配慮したまちづくり

- ・公道の階段に手すりを設置・補修を行うことで、安心して外出できる環境づくりを進めます。
- ・子どもたちの安全を確保するため、通学路の安全施設や路面表示の新設・補修を進めます。



<河川のクリーンアップの様子>

温暖化対策の推進

- ・小学生とその保護者向けの環境学習講座を開催・配信します。

まちの魅力発信

- ・区内を巡るデジタルスタンプラリーイベントを開催します。



<環境学習講座の様子>

施策5 正確・丁寧な行政サービスの提供



あったかデジタル 港南の推進

- ・デジタルに潜むリスク予防を目的とするインターネット安全教室を開催します。

区民生活の基本となる行政サービスの提供

- ・窓口対応マナー職員研修の実施及び「窓口連絡会」を設置し、窓口サービス向上の取組を実施します。

わかりやすい情報提供

- ・区WebサイトやSNS、デジタルサイネージや地域情報誌などを活用し、区政情報や生活に必要な情報をわかりやすくタイムリーに発信します。

IV 目標達成に向けた組織運営

● 地域に寄り添った組織運営！

地域に寄り添う姿勢を大切に、チーム港南として庁内横断的に目標達成・地域課題の解決に向けてスピード感を持って取り組みます。

● 区民の皆さまに寄り添った窓口対応！

一人ひとりが区役所の顔であることを意識し、区民の皆さまの気持ちに寄り添い、正確かつ丁寧な窓口対応を行います。

● 区民の皆さまに「伝わる」情報発信！

イベントや事業等の取組のほか、区民生活に必要な情報を区民の皆さまにお届けします。

● 人材育成・働き方改革の推進！

個々の能力を存分に発揮し、チャレンジできる職場づくりにより、皆さまに信頼される人材を育成します。また、効率的な働き方・業務遂行に取り組み、働き方改革を推進します。



栗原区長

チーム港南で、区民の皆さまにとことん向き合っています！



<p>総務課</p> <p>チーム港南のパフォーマンスを高め、区民の皆さまの安全・安心をしっかりとお守りしていきます。</p>	<p>区政推進課</p> <p>「伝わる広報」「ずっと住み続けられるまちづくり」「あったかデジタル港南の推進」に取り組みます。</p>	<p>地域力推進担当</p> <p>地域に積極的に向き合い、地域活動者と顔の見える関係を構築し、地域支援を進めます。</p>	<p>地域振興課</p> <p>自治会町内会や地域で活動する皆さまと共に、住み続けたい地域づくりを進めていきます。</p>
<p>戸籍課</p> <p>私たちの取扱う公証は、区民生活の根幹をなすことを意識し、親切・丁寧・正確な対応を行います。</p>	<p>税務課</p> <p>丁寧な説明を心掛け、公平公正で適切な賦課徴収事務を行い、区民の皆さまから信頼される税務行政を目指します。</p>	<p>区会計室</p> <p>会計事務を迅速・正確に行い、職員の会計知識向上を図りながら、各課の事業をサポートします。</p>	<p>福祉保健課</p> <p>見守り、支えあい、交流、港南ひまわりプランを推進し健康アクションこうなん5で健康に！</p>
<p>生活衛生課</p> <p>相談しやすい身近な組織として、地域の皆さまが安全で衛生的に暮らせる生活環境の実現を支援します。</p>	<p>高齢・障害支援課</p> <p>高齢の方や障害のある方が安心して自分らしく過ごせるよう、気持ちに寄り添った支援を進めます。</p>	<p>こども家庭支援課</p> <p>子どもたちの健やかな育ちを支えるために、区民の皆さまと共に、安心して子育てができる地域づくりを目指します。</p>	<p>市立保育園（4園）</p> <p>安全・安心な保育環境を整え、一人ひとりを大切に保育します。地域の子育てに携わる方々と共に、子どもの育ちを支えます。</p>
<p>生活支援課</p> <p>生活にお困りの方に寄り添い、的確な支援を行うとともに、就労支援や子どもたちの学習支援も進めます。</p>	<p>保険年金課</p> <p>くらしを支える保険年金制度であることを意識し、一人ひとりの気持ちに寄り添った正確かつ丁寧な窓口対応を行います。</p>	<p>港南土木事務所</p> <p>日頃から災害に備えるとともに、道路・下水道・河川・公園の維持管理に取り組み、安全・安心なまちづくりを進めます。</p>	<p>港南図書館</p> <p>港南区読書活動推進目標「つなぐ・はぐくむ・ひろめる」をモットーに、区民の皆さまに、読書の楽しさをお届けします。</p>

GREEN×EXPO 2027

GREEN×EXPO 2027は、国際的な園芸文化の普及や花と緑のあふれる暮らし、地域・経済の創造や社会的な課題解決への貢献を目的に開催される、横浜初の国際博覧会です。

港南区でも、開催に向けた区内の認知度向上、機運醸成を目的とした周知啓発に取り組みます。

SDGs

～「誰一人取り残さない」社会を目指して～



「SDGs（エスディー・ジーズ）」は、「誰一人取り残さない」を基本理念とする国際目標です。この基本理念は基礎自治体にもあてはまる考えであり、港南区としてもSDGsの17の目標を意識し、あらゆる施策に取り組んでまいります。

● ● ● 横浜市は「特別市※」を目指しています！！ ● ● ●

「デジタル区役所」 モデル区としての取組

港南区区政推進課

2023/6/8

1. 令和4年度の取組の振り返り
2. デジタル区役所の方向性
3. 令和5年度重点テーマ



1. 令和4年度の取組の振り返り（主な事業）

取組	開始時期	実績、成果等
行政情報スポット設置	2023.2.28～	視聴数 221,953 (2023.2.28～5.31)
窓口予約システムの導入	2022.10.20～	庁舎滞在時間 50%の削減
家屋調査希望日予約システムの導入	2022.10.20～	土日や平日開庁時間外の 申請が8割以上
感染症予防方法動画配信	2021.12～	問い合わせ件数 85%減 (20件/日 → 3件/日)
行事開催届の電子申請	2022.7.19～	電子申請 約21% (全申請数39件中8件)(5.31時点)
子育て支援情報のプッシュ型配信の実施	2023.2.14～	登録者数 2,110名 (5.31時点)
相談記録等のデジタル管理	2023.1.30～	検索時間 95%減 (紙20分 → データ1分)

昨年度実施したこれらの取組等について、今年度もしっかりと
実証・検証を実施していきます！





2. デジタル区役所の方向性

令和4年度モデル区取組結果及び市民ニーズ調査等を踏まえ、

市民と職員の双方に「時間を生み出す」効果が高い取組を優先的に実施

対面を必要とする人
対面が必要な手続・相談

R5年度重点テーマ

①書かなくてよい窓口

②待たなくてよい窓口

③業務の自動化

④動画の活用



来庁する必要がない人
来庁が必要ない手続



コンビニでの証明書交付

スマホからのオンライン申請

➡ オンライン申請率アップ

横展開を見据えて…

モデル区発の取組を拡充、
他区も巻き込んだ検討を開始

3. 令和5年度重点テーマ



明日をひらく都市
OPEN X PIONEER

①書かなくてよい窓口

マイナンバーカード活用で「書かなくてよい」窓口に

マイナンバーカード
+
スマホ入力や聞き取り等で
申請書を簡単に作成



紙の申請書への手書きを不要に！

②待たなくてよい窓口

事前発券等で庁舎で「待たなくてもよい」窓口に

混雑状況をWebでチェック
↓
事前発券や予約、申請書作成
↓
順番が近づいたらスマホ通知

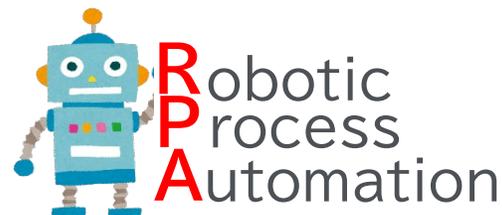


「待ち時間」は「自分のための時間」に！

③業務の自動化

デジタル技術活用で職員の業務効率化を推進

AI-OCR, RPA, ローコード
↓
業務を自動化して負担軽減



市民に寄り添うための時間を生み出す！

④動画の活用

動画による情報発信を行政サービスのスタンダードに

繰り返しの説明は動画に
分かりやすく伝わる動画を
低コストで制作しつづける



分かりやすい情報発信を手軽に！

VII 大都市制度

新たな大都市制度「特別市^{*}」の実現に向けて

※「特別自治市」の通称として、「特別市」を使用しています。

本市では、急速に進むと予測される人口減少・超高齢社会など、多くの課題に対応し、市民の暮らしをしっかりと支え、また、経済を活性化させて大都市としての力を最大限に発揮していくために、新たな大都市制度「特別市」の早期実現に向けて取り組んでいます。

「特別市」は、横浜市を分割して新たな自治体をつくるのではなく、市域内のことが市で完結する、横浜市の一体性を生かした効率的・効果的な制度です。

大都市横浜が抱える課題

- **市と県の二重行政** …………… 市と県の間で、事務・権限が分かれていることにより、窓口が分散し、子育て支援、福祉・保健・衛生、まちづくりなど様々な分野で非効率な二重行政が生じています。
- **不十分な税制上の措置** …… 指定都市である本市は市の事務に加え、県に代わって保健所や土木事務所など多くの事務を担っています。しかし、仕事量に見合う税源が十分に措置されていません。
- **人口減少社会の到来・超高齢化の進行** ● **公共施設の老朽化対策** など

こうした指定都市制度特有の課題を抜本的に解決し、厳しい社会経済情勢においても、将来にわたってより良い行政サービスを市民の皆様を提供していくためには、指定都市制度に代わる新たな大都市制度「特別市」の実現が必要です。

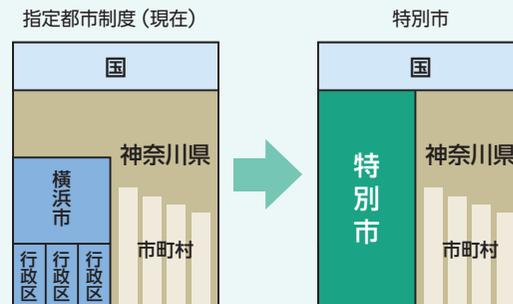
新たな大都市制度「特別市」が課題を解決

二重行政の解消による行政サービスの向上

市と県の二重行政が解消され、市域内の事務や行政サービスを特別市が一元的に担うことで、より効率的・効果的な行政サービスを提供します。

積極的な政策展開による経済の活性化

成長分野への投資など積極的な政策展開により、市域内の経済・産業活動を活性化させます。その影響を周辺地域や国全体に広がっていきます。



本市が目指す「特別市」制度

「横浜特別市大綱」で、本市が目指す「特別市」制度の内容をとりまとめています

市のサービス

国以外の仕事は全て横浜市が担います

- 県が市域で実施している事務と基礎自治体として市が担っている事務を統合するため、行政の無駄がなくなり、市民のニーズに沿った、きめ細かな行政サービスが迅速に提供できます。

市の税金

横浜市の役割・仕事量に見合った公平な税制にします

- 市域での国以外の仕事は全て特別市が行うため、財政中立の観点から、役割・仕事量に見合った新たな税財政制度とします。

近接市町村

県や近接市町村と協力して行政運営を行います

- 生活圏・経済圏など影響が強く及ぶ周辺地域も含めた都市圏全体を考えて行政を運営していくことで、引き続き、圏域の中核都市としての役割を果たします。

区

区役所機能・住民自治を強化します

- 市内に東京の特別区のような新たな自治体をつくるのではなく、区役所機能・住民自治を強化する行政区とします。横浜の強みである都市の一体性を生かして、効率的・効果的な行政運営を行います。

特別市の実現により期待できる効果

特別市が実現すると子育て支援や安全対策、まちづくりなど、市民の皆様の暮らしに関わる様々な分野で、二重行政の無駄がなくなり、より効率的・効果的に行政サービスを提供することができます。

子育て支援

市が行っている保育所に関する業務に加え、県が行っている幼稚園の検査などの業務も市が全て担うため、市内の保育所・幼稚園に対するきめ細かい指導や支援が可能となるなど、より安心して子育てができる環境づくりを進めることができます。

崖地の安全対策

県が行っている急傾斜地（崖地）の指定や、改善に向けた工事などの業務を市で行うことが可能となり、避難体制の整備や助成金制度等を含む総合的な崖地対策により、市民の安全・安心につながるまちづくりを進めることができます。

子育てLINEサービス“with 港南”について

1 目的

妊婦・子育て家庭の不安に寄り添い、より安心して子育てができるように、出産前から学齢期まで行政が直接情報発信する仕組みを作ることで、切れ目ない子育て支援の実現を目指します。

2 概要

- (1) 政策局広報課が保有する横浜市 LINE 公式アカウントを活用して仕組みを構築し、令和5年2月14日にサービスを開始しました。
- (2) 本取組は、こども青少年局と調整を進め、SNS を活用した子育て情報のプッシュ型配信を「子育て応援サイト・アプリ」（仮称）の実証として実施しています。（子育て応援サイト・アプリ（仮称）のサービス開始（令和6年3月予定）により、with 港南は終了予定）

3 利用方法

LINE 公式アカウントの「受信設定」メニューで、利用者が選択したカテゴリを配信します。

自動配信	妊娠期サポート	出産予定日やこどもの生年月日を登録することで、妊娠週数
	子育てサポート	や年齢に合わせた子育て情報を自動配信
随時配信	子育て情報・イベント	区内4エリアの子育てイベント等を配信
	子どもの預け先	保育所等の空き枠や一時保育に関する情報を配信
	小学生～高校生	学齢期のイベント、放課後キッズクラブ等の情報を配信

4 今後の予定

- (1) 効果的な検証を行い子育て応援サイト・アプリ（仮称）に引き継ぐため、登録者数4,000名を目標として、ターゲット層にあわせた有効な普及啓発を検討・実施し、登録者増につなげます。
- (2) 登録属性や利用傾向の集計データにより、効果測定を行います。
定性：登録者や地域子育て支援拠点利用者へのアンケートを実施、情報のニーズや満足度等を分析
定量：登録属性や開封数等を集計し、定量データを分析
- (3) 情報配信方法等、事業の実施結果を、子育て応援サイト・アプリ（仮称）や今後の区づくり事業に生かします。

【参考】実績データ（5月31日時点）

登録者数（LINE アカウント数）	2,110名（目標達成率52.75%）
妊娠期サポート（出産予定日）の登録者数	292名
生年月日が登録された子どもの数	2,612名
随時配信の配信数	46通